

成人おめでとうございます



男子2階
南出 裕太

僕は二十歳にな
ったらどうしたら
良いですか。
僕はゴネゴネし
ません。約束を守
ります。

大人になりました

初めまして、昨年九月から勤務致しました管理栄養士の布川真央です。宜しくお願い致します。

私が思い描いている栄養士は喫食者や調理員、他職種の間に立ち、それぞれの架け橋になるような存在になることです。

しかし、実際に現場で働いてみて、理想を現実にするのはとても難しいことだとわかりました。少しでも理想に近づいたにも四角四面な栄養士にならないよう努力していきたいと思っております。



管理栄養士
布川 真央
平成2年5月14日生

管理栄養士さんを紹介致します



管理栄養士
井上 邦子
昭和47年10月7日生

昨年九月から勤務させて頂いていただいております井上邦子です。

経験年数は人一倍あるものの、こちらでの仕事のペースがつかめずご迷惑をおかけしています。

今後利用者様に喜んでいただける食事を提供できるように努力してまいります。



あめましておめでとうございます



まゆ玉飾り付け 楽しかったよ!

HSK

きぼうだより

昭和48年1月13日 第3種郵便物の認可
平成26年2月10日発行 (毎月1回10日発行)
HSK通巻503号 きぼうだより第167号

発行人
〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18 細川久美子

編集人
〒073-0115 砂川市焼山345番地 砂川希望父母の会 砂川希望学院・水原美華 頒価 50円

新年度に向けて

施設長 堀川 宏

二十三年十月に砂川地区事業所がすべて新体系に移行して、早くも二年が経過しました。

二十三年十月に立ち上げたデイサポート優の運営も、うどんやパンの製造等も、うまくいっております。パンの販売は施設での自家消費を目的にしている為、出来立ての美味しいパンを利用者に提供出来ています。

希望学院本体で就労系の日中活動で取り入れた洗濯班や清掃班の活動も軌道に乗っております。

一方、希望学院の生活班の日中活動で続いていた野菜班の活動は、女子利用者の高齢化等で、一部をワーク望の利用者が請け負う体制になりました。今後生活班の日中活動の在り方について、二十六年以降、作業活動以外の活動を検討する時期にきています。砂川希望学院本体の建物も、

築十五年目になり、メンテナンスが必要な時期になっていきます。昨年度は外壁の全面塗装を終えました。

二十六年以降は、配管関係、ボイラー、屋上の防水工事等の改修計画が必要です。

砂川地区事業所の運営は、経営を含めて各事業所の責任者始め、若手職員を加えた将来構想委員会等で、職員各自が予算や、決算を考えた上で行う組織となっております。

現在の組織が、今以上機能するよう努力して参ります。

砂川地区事業所全体の経営状態は、二十五年度も安定した決算でした。しかし、今後の施設経営は契約制度となつて、以前に比べ、減収が余儀なくされております。人件費始め、支出を押さえ、いかにしたら質のいいサービスの提供が出来るか、が問われます。

今後、施設の責任としてしなければならぬサービスの範囲を明確に示し、それ以外サービスの提供は、その都度、利用者やご家族の方と契約を交わして行つて参ります。ご協力のほどよろしくお願い致します。

